

# 鈴木空如の画業を支えた人々

坂本東嶽・佐藤維山

令和5年

4月22日(土) ~ 5月28日(日)

前期 4月22日(土) ~ 5月14日(日)

期間中、一部展示

後期 5月16日(火) ~ 5月28日(日)

入れ替えをします。

会場 美郷町学友館

〒019-1404 秋田県仙北郡美郷町六郷字安楽寺122番地 TEL: 0187-84-4040

時間 9:00 ~ 17:00 (入館は16:30まで)

休館日 毎週月曜日

入館料 一般300円(10名以上の団体:1名200円)※高校生以下無料

主催 美郷町/美郷町教育委員会 特別協力・資料提供 大仙市/佐藤公一氏/澤峰山常泉寺

後援 株式会社秋田魁新報社

▼ 町ホームページ



阿弥陀如来 大仙市蔵



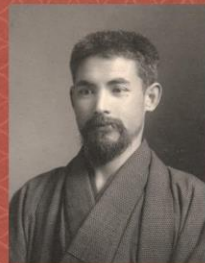
慈母観音 1937 (昭和12)年 佐藤公一氏蔵



来迎図 1936 (昭和11)年 常泉寺蔵



鈴木空如 (久治)  
(1873~1946)



坂本東嶽 (理一郎)  
(1861~1916)



佐藤維山 (維一郎)  
(1890~1965)



生誕 150 年を迎える鈴木空如。彼の画業は法隆寺金堂壁画を原寸大で模写したこと、さらに今では散逸し行方不明となっている仏画の名品を、数多く模写し後世に伝えたことがあげられます。これらの画業は、これまでも度々企画展を通して紹介されています。

一方で、仏画家鈴木空如になるまで彼を支えた心ある人々を顕彰する企画展は、これまでありませんでした。空如は仏画を専門としたため絵の依頼は少なく、画家として生計を立てるには、親類縁者と空如を慕う人々の支援に頼るほかありませんでした。その支援者の中でも、千屋村の坂本東嶽（理一郎）と内小友村の佐藤維山（維一郎）は空如の人生に大きくかかわった人たちです。空如は、東嶽・維山をはじめとする支援者と厚い信仰心を支えに、近代日本の仏教美術史研究に大きな足跡を残しました。本展では、大仙市、佐藤家、常泉寺の協力を得て、東嶽と維山が残した空如の作品や書簡から、空如の画業を支えた人びとの想いに迫ります。

### 関連イベント

4月22日(土) 8:45 オープニングセレモニー  
9:00~10:00 美郷町・大仙市の学芸員によるギャラリートーク  
※要予約 連絡先:美郷町学友館 0187-84-4040

### 関連展示

## 生誕 150 年記念「鈴木空如展 永遠の生命の芸術を求めて」

会期:令和5年4月29日(土・祝)~5月14日(日) 会場:大仙市太田文化プラザ 時間:9:00~16:00 休館日:会期中無休  
住所:秋田県大仙市太田町太田字新田田尻3番地4 問い合わせ:太田文化プラザ 0187-88-1118

## 坂本東嶽と交友録展

会期:4月22日(土)~11月30日(木) 会場:坂本東嶽邸 蔵1階 開館時間:9:00~17:00 休館日:毎週月曜日  
観覧料:200円 住所:秋田県仙北郡美郷町千屋字中小森91番地 問い合わせ:美郷町学友館 0187-84-4040

## 美郷町学友館

〒019-1404  
秋田県仙北郡美郷町六郷字安楽寺122番地  
☎ 0187-84-4040



スマートフォンで  
地図を表示



- 車 / 秋田自動車道  
大曲 IC から国道 13 号を横手方面へ約 20 分  
横手 IC から国道 13 号を大曲方面へ約 30 分
- 電車 / JR 大曲駅から車で約 20 分  
JR 飯詰駅から車で約 10 分
- バス / 大曲バスターミナルから横手方面(六郷経由)行き  
六郷上町下車 徒歩約 10 分